

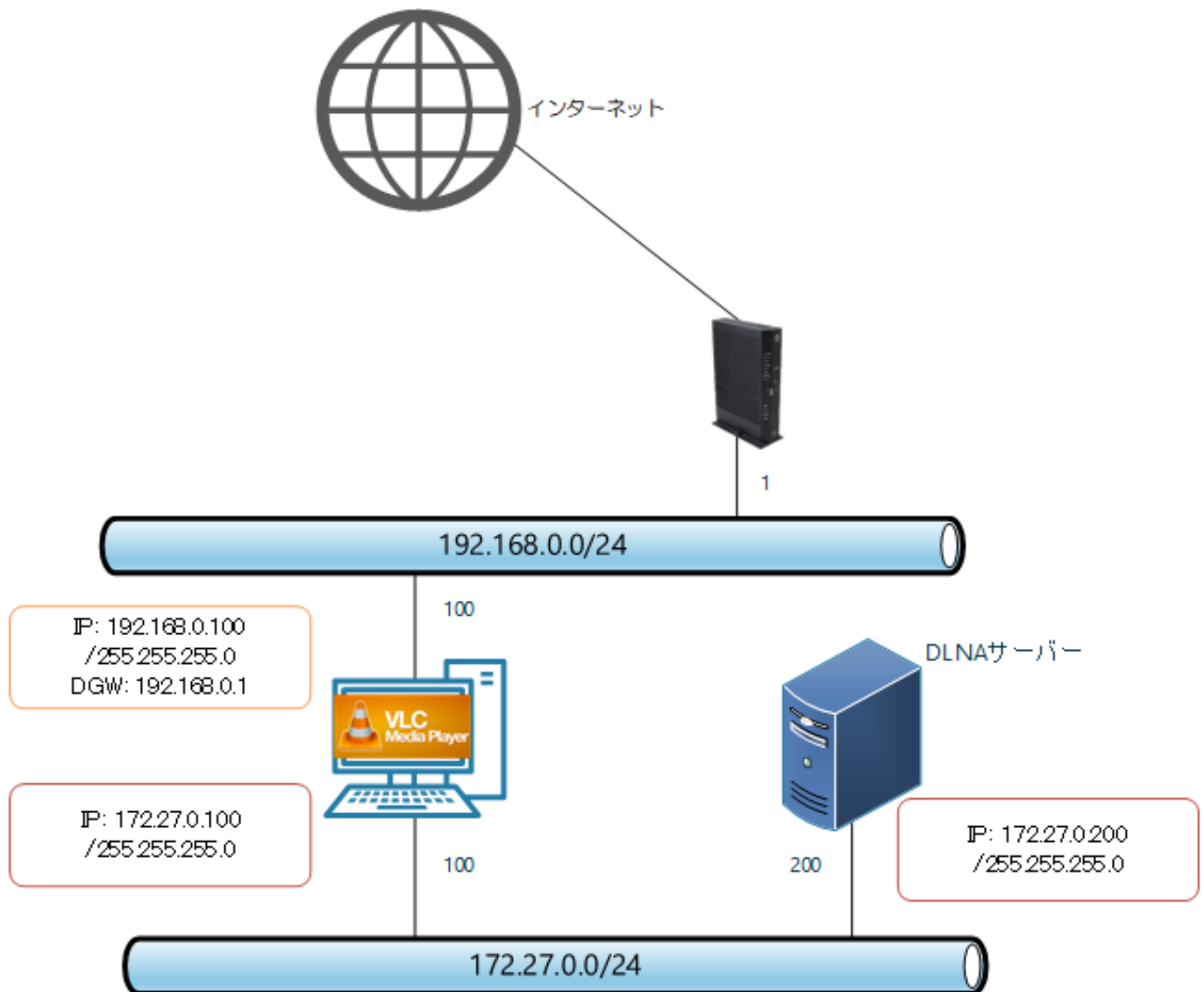
DLNAサーバー, VLC(VideoLAN)

ユニバーサルプラグ&プレイでDLNAサーバーが表示(検索)されない

家庭内LAN環境において、DLNAサーバーを起動させて、VLCで視聴するケースの場合、家庭内LANネットワークが一般の方に比べて複雑の方は、VLCで視聴出来ないケースがあります。

【遭遇する可能性がある方】

・クライアント端末(VLCがインストール)されている端末で、ネットワークI/Fが複数存在し、2つ以上のセグメントで利用している場合で、かつ、DLNAサーバーがあるセグメントは、デフォルトGWが設定されていない側のセグメントに接続している。



・(著者の場合) OpenVPN + DLNAサーバー + VLC
出先(出張先等)から撮り貯めた動画ファイルを視聴したくて、調査/検証している際に遭遇。
クライアント端末(VLC)は、物理NIC + TAPネットワークデバイス(OpenVPN)

【解決方法】

DLNAサーバー ~ VLC 間は、UPnP(マルチキャストアドレス)を使用しています。
VLCのデフォルト設定では、デフォルトGWが設定されているセグメント側のI/FでUPnPを通信する模様。

以下のように設定変更する事で、DLNAサーバーと通信が可能となった。

Windows

1. ツール > 設定 > 左下の[設定の表示]で「すべて」を選択。
2. [ストリーム出力]の[出力手段]を選択。
3. 右側の[マルチキャスト出力インターフェース]にインターフェース名を入力する
4. [保存]をクリックして、一度VLCを終了させる。
5. VLCを起動して、[プレイリスト]の[ユニバーサルプラグ&プレイ]をクリックする

Windowsの場合、インターフェース名が「ローカルエリア接続」とか「イーサネット 1」とか日本語だったり、OpenVPNのTAPネットワークデバイスも、インターフェース名に「OpenVPN TAP-Windows6」とかスペースが使われている。VLCが正しく認識するか心配だったので、インターフェース名を「Ethernet1」とか「TAP0」とかのアルファベットに変更した



詳細設定

検索

再生中メディアに関連するモジュールのみ表示

- > フィルター
- > 視覚化
- > 出力モジュール
- ▼ **ストリーム出力**
 - > Soutストリーム
 - > VOD
 - > パッケージャー
 - > マルチプレクサー
 - > **出力手段**
- ▼ ビデオ
 - > スプリッター
 - > フィルター
 - > 字幕 / OSD
 - > 出力モジュール
- ▼ プレイリスト

設定の表示

シンプル **すべて**

出力手段

このモジュールはマルチプレクサーによって混合されたストリームの送信方法を制御します。ここでは常に特定の出力手段を指定することが可能です。基本的には指定しない方が良いでしょう。また、それぞれの出力手段のデフォルトのパラメーターを設定することも可能です。

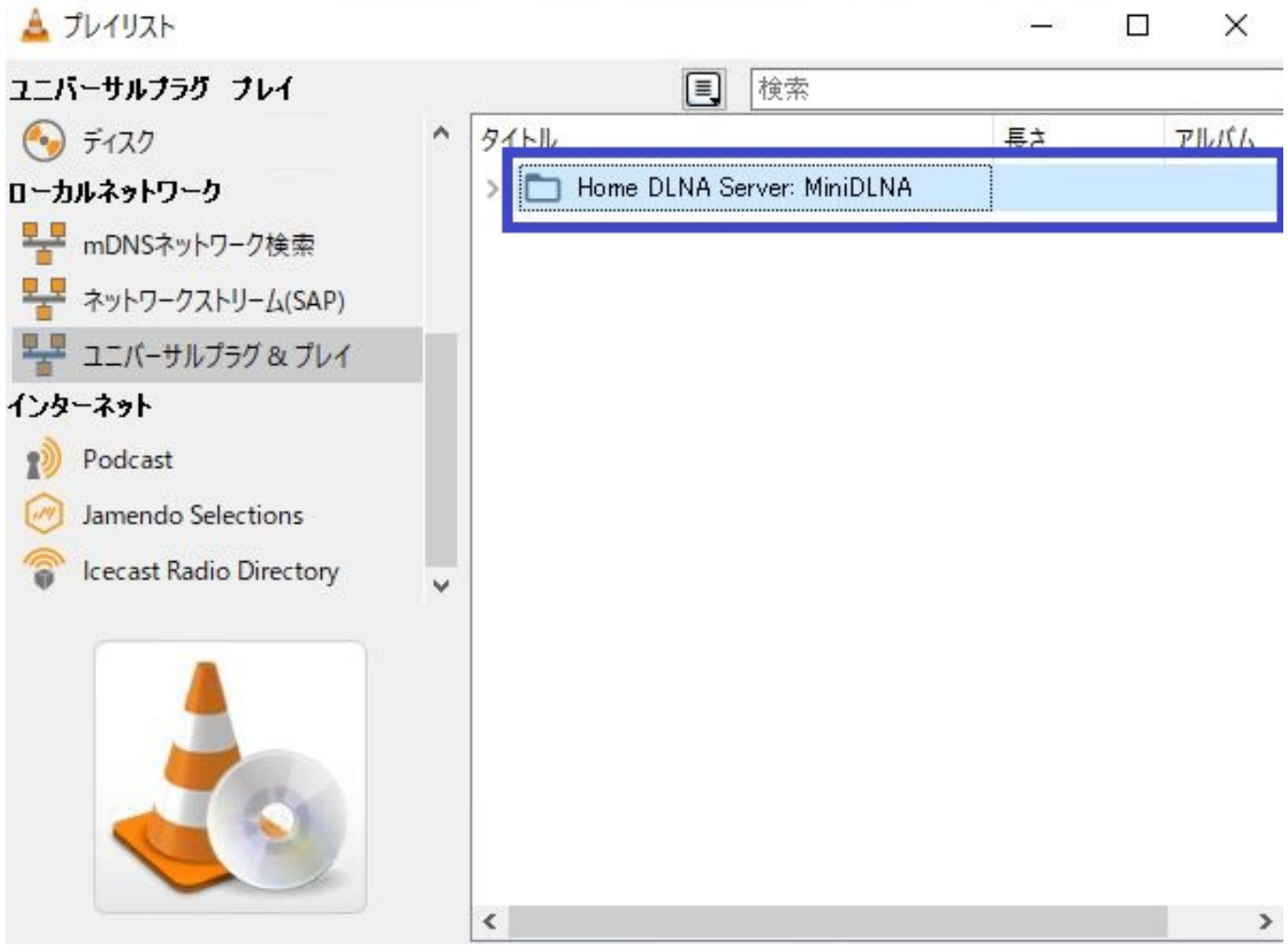
アクセス出力モジュール

HOP上限値(TTL)

マルチキャスト出力インターフェース

DiffServコードポイント

Windows



添付ファイル::

一意のソリューション ID: #1031

製作者: n/a

最終更新: 2026-05-05 06:43